

1	(1)	905	(2)	221	(3)	678	(4)	10
	(5)	889	(6)	55	(7)	6 (cm)	(8)	30 (秒)
	(9)	36 (L)	(10)	3	(11)	4 (こ)	(12)	12 (まい)

2	(1)	14 cm	(2)	72 cm

3	(1)	8 文字	(2)	14 とおり

4	(1)	6 から 15 まで	(2)	7 から 21 まで

5	(1)	744	(2)	11

6	(1)	12 こ	(2)	14 こ

1 (6)  $1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7 + 8 + 9 = 45$   
 $100 - 45 = \underline{55}$

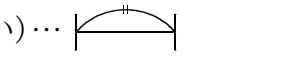
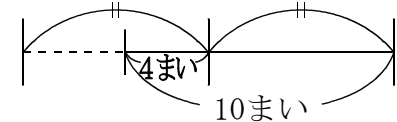
(7)  $1\text{ m} = 100\text{ cm}$      $940\text{ mm} = 94\text{ cm}$   
 $100 - 94 = \underline{6}$  (cm)

(8)  $2\text{ 分} = 120\text{ 秒}$   
 $120 = 30 \times 4$  より,  $\underline{30}$  秒。

(9)  $400\text{ dL} = 40\text{ L}$      $40 - 4 = \underline{36}$  L

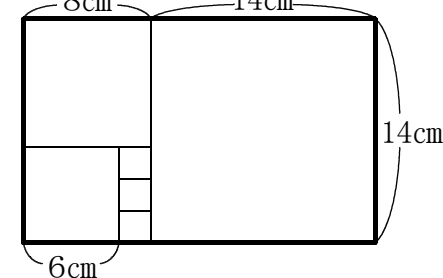
(10)  $\textcircled{1} \times \textcircled{2} = \textcircled{6} \rightarrow (\textcircled{1}, \textcircled{2})$  は (2, 3) か (2, 4)。  
 $\textcircled{2} + \textcircled{1} = \textcircled{3}$  より,  $\textcircled{2} = 1$ ,  $\textcircled{1} = 2$ ,  $\textcircled{2} = \underline{3}$  のみ。

(11) 2001040なので, 0は4こ。

(12) 図で表す。  $10 - 4 = 6$  (まい) …   
 $6 + 6 = \underline{12}$  (まい) 

2 (1)  $6 = 2 \times 3$  より, 一番小さい正方形の1辺は2 cm。  
 $6 + 2 = 8$  (cm),  $\textcircled{2} = 6 + 8 = \underline{14}$  (cm)

(2)  $8 + 14 = 22$  (cm)  
 …よこ  
 $22 + 22 + 14$   
 $+ 14 = \underline{72}$  (cm)



3 (1)  $92 = 20 + 20 + 20 + 20 + 5 + 5 + 1 + 1$   
 よって, ★★★★★□□○○の8文字。

- (2) ★が4つのとき, 1とおり。  
 ★が3つのとき, あと1つは□か○で2とおり。  
 ★が2つのとき, あと2つは□□か□○か○○で3とおり。  
 ★が1つのとき, あと3つは□□□か□□○か□○○か○○○で4とおり。  
 ★がないとき, □□□□か□□□○か□□○○か□○○○か○○○○で5とおり。  
 $20 = 5 + 5 + 5 + 5$  より, □□□□はおかしい。  
 よって,  $1 + 2 + 3 + 4 + 5 - 1 = \underline{14}$  (とおり)

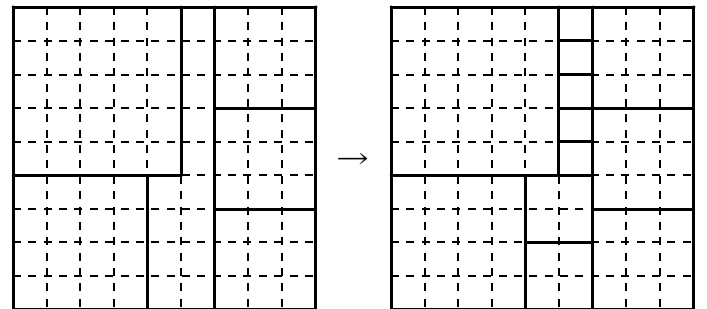
4 (1) 合計が最も小さい…  $1 + 2 + 3 = 6$   
 合計が最も大きい…  $6 + 5 + 4 = 15$   
 よって, 6から15まで。

(2) 合計が最も小さい…  $1 + 2 + 3 + 1 = 7$   
 合計が最も大きい…  $6 + 5 + 4 + 6 = 21$   
 よって, 7から21まで。

5 (1) 7月も8月も31日までである。  
 $8 - 7 = 1$ で, 1日につき1ずつ差がある。  
 31日あるので8月の合計の方が31大きい。  
 $713 + 31 = \underline{744}$

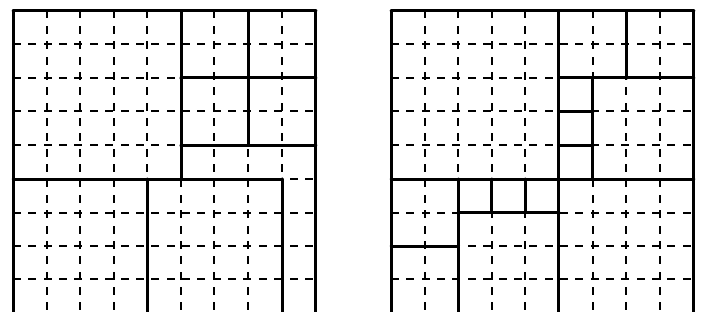
(2) 10月は31日まで, 11月は30日までである。  
 $11 - 10 = 1$ で, 1日につき1ずつ差がある。  
 30日までで11月の合計の方が30大きい。  
 10月31日は  $10 + 31 = 41$ なので,  
 10月の合計の方が  $41 - 30 = \underline{11}$ だけ大きくなる。

6 (1) 1辺が5 cm, 4 cmの正方形はあと1こずつしか入らない。  
 $9 = 5 + 4 = 4 + 2 + 3$ より, 下の図のように入るとよいとわかる。



図の正方形を数えて, 12こ。

(2)  $5 + 5$ は9より大きいので, 1辺が5 cmの正方形は必ず1こわかる。また, 1辺が2 cmの正方形を4こ使うとき, 1辺が4 cmの正方形を2こ使うと, 1辺3 cmの正方形が入る場所がない。(例は左下の図など)  
 よって1辺が4 cmの正方形も1こで, このとき1辺が3 cmの正方形は2こ使える。よって, 右下の図ができる。(他の入れ方もある)



図の正方形を数えて, 14こ。

(配点) 1 ; 各5点×12    他 ; 各4点×10  
 4 ; 各完答